

# 産婦人科検診台

## 仕様書

2022年7月

島根県済生会江津総合病院

## I. 調達物品の構成内容

機器名：産婦人科検診台 一式

(想定はアトムメディカル株式会社 megujoy ex 回転タイプとするが、同等もしくはそれ以上の機能を有するものも可とする。)

## II. 設置場所：外来（産婦人科）

## III. 基本的要件

1. 納品は令和4年10月末日までに完了させること。
2. 本装置の支払いは納入のあった日の翌月末日に一括支払いとすること。
3. 搬入、据付、調整を含み、即使用可能な状態とすること。
4. 搬送料、組立設置料は本体費用に含めること。
5. 本装置の使用者及び関係者に対して担当者より操作説明等についての説明・教育を行うこと。
6. 納品引き渡しは全ての機器が正常に作動し、即使用出来ることを確認し、取扱い説明書など必要と思われる書類を提出、当院スタッフへの取扱い説明を行った上で納品完了とすること。
7. 入札機種のうち医療器具に関しては、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の承認を得た物品であること。
8. アフター体制が万全であり緊急連絡先がわかるようにしておくこと。
9. 修理・問い合わせが発生した際は速やかに対応できること。
10. メーカーが推奨する日常点検簿がある場合は添付すること。
11. 本仕様に関して疑義が生じた場合には双方協議の上解決すること。
12. 本件買い入れの際に知り得た情報については、第三者に漏洩してはならない。

## IV. 性能・機器等に関する仕様

1. 産婦人科検診台は、以下の要件を満たすこと。
  - (1) 患者の不安感や、緊張感を和らげるため、乗降の際は、診察者から見えない向きに位置し、診察の際のみ正面を向く機構になっていること。回転角度は0° から 120° まで回転できること。
  - (2) 座面に大きな間隙がなく、ソフトタッチのレザーで覆われ、ワイドで座り心地がよいこと。
  - (3) 患者に沿うように側面から声をかけながら介助できるように、側面にも操作スイッチが付いていること。

- (4) 診察開始のスイッチ操作の際は、いきなり体位変換があると、患者に不安を与えるので、体位変換の際、音声で動作を知らせる機能があること。
- (5) 両足の開脚ができない股関節に障がいのある患者のために、片足のみの開脚をさせる機構が備わっていること。
- (6) 患者の検診台乗り降りが便利であり、床から座面までの高さが 43cm 以内であること。
- (7) 足元に邪魔にならないように検診台周りのコードがなくなり、コードレスのフットスイッチを使用していること。
- (8) 横付けしたストレッチャーなどに患者の移動が行いやすいように、アームレストと支脚器が可倒式であること。
- (9) 汚水ロートの金網に汚れが付着しにくくするためにテフロン加工を施した金網を採用すること。  
また、汚水ロートと腰板の落差が 11cm 以内であり、洗浄液の跳ね返りを防げること。
- (10) シートに隙間があると、清拭しても汚れが取りにくいので、患者に触れる部分にシートの縫い合わせがないこと。
- (11) 人工授精の際に母体の卵子に精子を受精させるために、母体の腰部を 30° まで挙上させた体位をとらせるなど、有効な腰部傾斜機能があること。
- (12) プリセット機能を有し、あらかじめ設定した診察位置 2 ポジションおよび乗降位置 1 ポジションがメモリーでき、必要な時にワンタッチスイッチ操作で速やかに希望のポジションを再現できること。
- (13) クスコー掛けにクスコーを収容でき、必要な時にすぐに使用できること。
- (14) 汚水ロートは、フットスイッチで必要な長さに出し入れができること。
- (15) メンテナンス性の良い、電動モーター駆動であること。